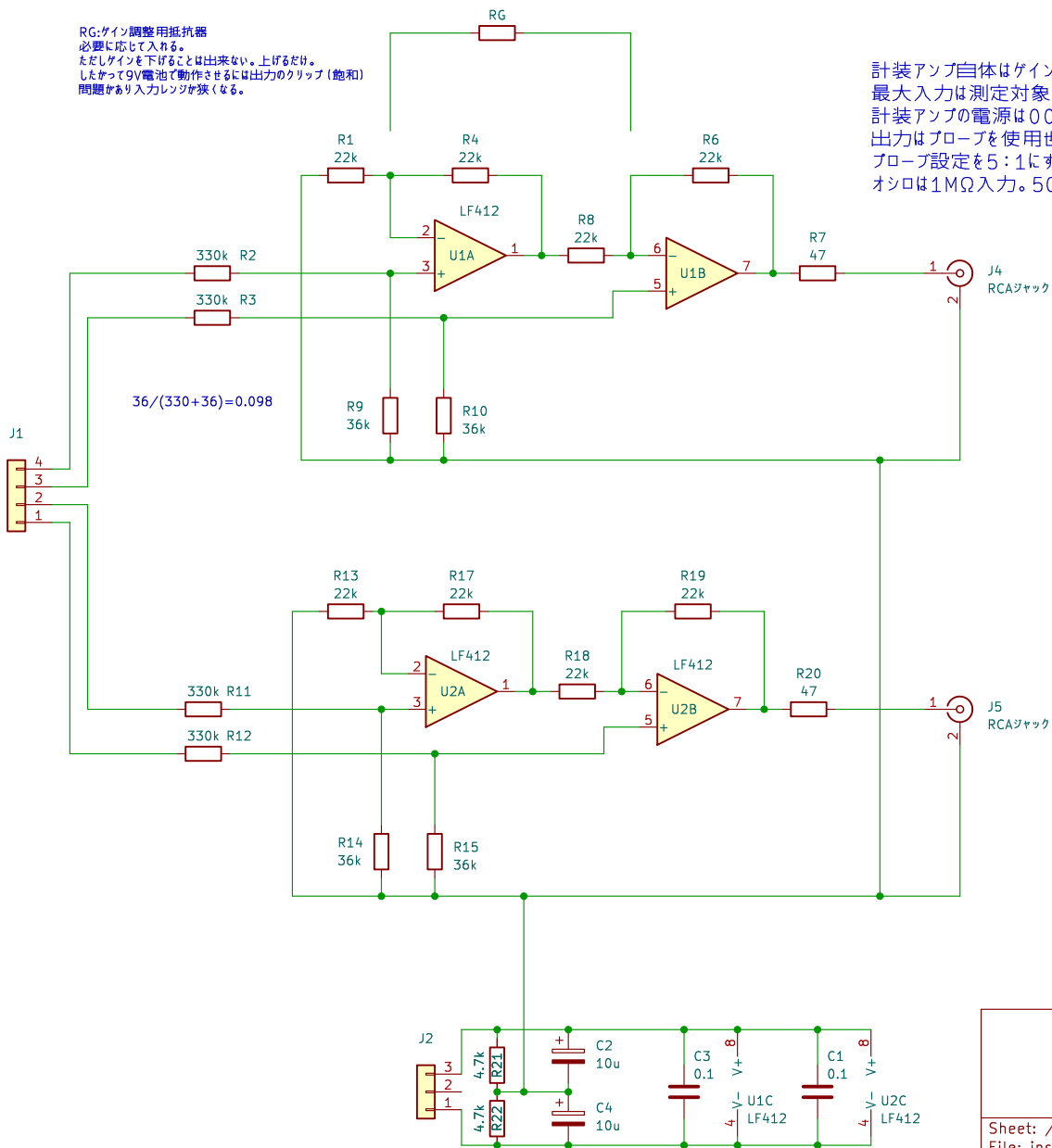


RG:ゲイン調整用抵抗器
 必要に応じて入れる。
 ただしゲインを下げることは出来ない。上げるだけ。
 しかって9V電池で動作させるには出力のクリップ(飽和)
 問題があり入力レンジが狭くなる。

計装アンプ自体はゲイン2倍、入力段で1/10、トータル1/5倍。
 最大入力測定対象のBTLアンプ電源12Vの2倍:P-P24Vを見込む。
 計装アンプの電源は006P電池を想定しているので出力はP-P4~5Vでクリップする。
 出力はプローブを使用せずオシロにRCAプラグジャック、シールド線で接続する。
 プローブ設定を5:1にする。
 オシロは1MΩ入力。50Ω接続はオペアンプの負荷が大きすぎて無理。



$$36 / (330 + 36) = 0.098$$

Sheet: /	
File: instruments amplifier_20230402.kicad_sch	
Title: instruments amplifier	
Size: A4	Date: 2023.4.2
KiCad E.D.A. kicad 7.0.1	Rev: Id: 1/1